

会員各位

公益社団法人国際観光施設協会  
インテリア部会 注目施設見学グループ  
グループリーダー 長尾 俊夫

## 小田原文化財団 江之浦測候所見学会のご案内

### 「写真家・現代美術家の杉本博司の世界を見る」

拝啓 残暑の候 皆様におかれましては ますますご健勝のことと心よりお慶び申し上げます。  
今回注目施設見学会 G は、小田原文化財団 江之浦測候所の見学会を企画いたしました。  
写真家・現代美術家の杉本博司氏が、構想から竣工まで 20 年の歳月を費やした複合アート施設。  
蜜柑畑だった 11,500 坪の起伏に富んだ広大な敷地に、氏の蒐集品を中心とした古今東西の芸術作品を  
鑑賞するためのギャラリーや野外舞台、茶室、庭園などが配されている。エントランスの「名月門」は、  
室町時代に鎌倉の建長寺派明月院の正門として建てられ、震災を潜った後に根津美術館の正門として  
利用されていたものを受贈・解体修理・再建したものです。

皆様、お誘い合わせのうえご参加いただきますようお願い申し上げます。 敬具

日時：2019年10月24日（木曜日）

**12：37東京発 アクティー熱海行き 13：55根府川着 1,660円** \*参考

- 13：55着 JR根府川駅 集合受付
- 14：00発 小田原文化財団の送迎バス（27名乗り貸切）にて江之浦測候所に  
残り8名は、タクシー2台（予約済み）に分乗
- 14：15着 小田原文化財団 江之浦測候所にて簡単なオリエンテーション  
自由散策・見学（約1時間半）  
帰りは定時の送迎バス15：15・16：00・16：30となっている為  
基本16：00のバスに乗り残りの人はタクシーにて根府川駅に

**16：15根府川発 熱海行き 16：21真鶴着 190円** \*参考

- 16：30～17：30 懇親会（駅前の食堂予定）
- 17：30解散

**17：46真鶴発 アクティー小金井行き 19：12東京着 1,660円** \*参考

場所：小田原文化財団 江之浦測候所（〒250-0025 神奈川県小田原市 江之浦 362-1）

電話：0465-42-9170

会費：6,000円（入館料・懇親会費用含む）事前振込みをお願いします。

お申込みの方に振込み方法をお知らせします。

交通費は各自精算をお願いいたします。

定員：35名（完全予約制の為35名で予約しており、当日キャンセルの場合代役をお願いいたします）

申込〆切：2019年9月13日（金曜日）

当日のお問い合わせは

高島屋 SC 浅野 吉丸 携帯 080-1168-1391

スミノエ 清水 康之 携帯 080-5405-3631 まで

公益社団法人国際観光施設協会 御中 令和元年 月 日

FAX <03-3263-4845> 又は E-mail: kankou01@syd.odn.ne.jp

にて、協会事務局あてに出欠の連絡をお願い致します。

### 「小田原文化財団 江之浦測候所見学会」参加申し込み

会社名： \_\_\_\_\_ 会員 ・ 非会員（どちらかに 印をつけてください。）

氏名： \_\_\_\_\_ 所属・役職： \_\_\_\_\_ Tel: \_\_\_\_\_ Eメール: \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_ 所属・役職 \_\_\_\_\_ Tel \_\_\_\_\_ Eメール \_\_\_\_\_

## 少し写真でご紹介



名月門



「冬至光遥拝隧道」と「光学硝子舞台」



茶室「雨聴天」



ギャラリー

### 見学の際の注意事項（抜粋）

主に野外での見学になり、滑りやすい傾斜もあります。歩きやすい靴でのご来館をお勧めいたします。

光学硝子舞台はアート作品です。舞台上がったり、手を触れないでください。敷地内には立ち入り禁止区域があります。

建物中での万年筆、インク、墨汁などの使用はご遠慮ください。

敷地内はすべて禁煙です。

建物内での携帯電話の使用はご遠慮ください。

野外での決められた場所以外での飲食はご遠慮ください。

個人で楽しむ限りにおいては、写真動画の撮影が可能です。但し商業的使用は固くお断りいたします。三脚の使用及びギャラリー棟内でのフラッシュ撮影はご遠慮ください。

悪天候の場合、気象庁より江之浦測候所付近に警報が発表された場合、JRなど公共機関が運休した場合、また大雨、暴風などお客様の安全が確保できないと当館が判断した場合は、臨時に閉館させていただく場合があります。